

PTA活動紹介		部門	ボランティア
学校名	愛知県立木曾川高等学校	No	3
活動テーマ	国際交流(留学生の日本語指導:日本語パートナー)と学校祭での活動		
開催日	通年・平成27年9月8日(火)11日(金)		
場所	本校		
時間	随時		
参加者	1 国際交流 本校PTA国際交流委員会(18人)、保護者3人、 その他11人(内訳:PTAのOG、4人、卒業生、7人) 2 学校祭 PTA生活情報委員会、学習委員会 (22人)		
趣旨	本校は、国際交流に力を入れており、毎年留学生を受け入れている。来日当初では、日本語に不慣れな留学生のために、日本語の指導と日本文化の紹介をしている。また、文化祭では、国際交流委員会がその活動内容を発表し、啓発活動をしている。さらに、学校祭では、PTA役員が文化祭で模擬店を、体育祭では飲料水の販売を催し、学校行事に参加している。		
活動ポイント	留学生に対しては、早く日本語が使えるように指導をする。学校祭では教育活動に対し積極的に支援する。		
主体委員会名・講師名等	PTA(国際交流委員会、生活情報委員会、学習委員会)		
<p>1 国際交流委員会</p> <p>①組織について 平成17年、創立50周年を節目に、21世紀の国際社会を生きる人材育成のために、国際交流をその柱の一つに据えた。国際交流を実践するために、国際交流委員会が設置された。この組織の中に、PTA国際交流委員会がある。趣旨は「保護者も留学生と何らかの関わりを持ち、留学生のサポートをする」というものである。</p> <p>②日本語パートナーについて 具体的に留学生を支援するため、「日本語の習得と日本文化の紹介」に焦点を絞った。メンバーはPTA国際交流委員を中心としている。希望する保護者へも協力を依頼している。中には、この活動が気に入り、生徒が卒業しても継続して指導している人もいるが、指導人員が少ないため、PTAのOGや卒業生に対しても希望者を募っている。</p> <p>③活動内容について 日本語の指導については、教材として、「げんき」(ジャパントイズ社刊)を教科書として利用している。しかし、中には、遊戯の要素を取り入れて、カルタを利用したり、小学生用の漢字ドリルを持参したりしている人もいる。 また、日本文化の指導については、担当者に一任している。内容は担当者の得意分野を尊重し、着物の着付け、華道、茶道、琴の演奏、日本の遊戯など様々なプログラムが実践されている。過去には、模造剣を使った「演舞」であるとか、「南京玉すだれ」のようなものを指導された人もいた。 さらには、学校の近くに毎年やってくる「相撲部屋訪問」や「民俗資料館見学」、今年は、「芋掘り体験」なども実施された。(次ページ写真参照。左上より時計回りに、「日本語学習」、「華道体験」、「折り紙」、「相撲部屋訪問」) 留学生からの聞き取り調査では、「この活動で学んだ日本語と日本文化が役立った」と答えており、非常に好評である。</p>			
   			
<p>2 学校祭について</p> <p>①文化祭について 昨年までは、PTA国際交流委員会だけが、模擬店として「カフェ」を出店し、その中で、日本語パートナーの活動状況を生徒と保護者に理解してもらおうという趣旨で活動してきた。昨年からは、生活情報委員会も「みたらし団子」の販売を始めた。これが、結構好評だったため、今年はその規模を拡大したところ、両者とも大盛況に終わった。</p> <p>②体育祭について 今年度は、学習委員会が体育祭で飲料水の販売をすることになった。これは、生徒が自動販売機で飲料水を購入すると、例年、売り切れになってしまうことから、体育祭での熱中症を防ぐために、PTAが支援しようということで活動を始めた。</p>			
<p><a href="mailto:info@aichikoupren.org">info@aichikoupren.org</a></p>			